



NPO法人 「認証者数 9/3現在 303人」

茨城県防災士会 だより

発行日：2023年9月25日

発行元 特定非営利活動法人  
茨城県防災士会

責任者 理事長

加瀬 孝雄

## 令和5年度第3回理事会について（8月5日実施）

第3回理事会が8月5日（土）に以下のような内容で開催されました。

（日時・会場）2023年8月5日（土） 水戸市社会福祉ボランティア会館「ミオス」13：00～

（以下議事次第）

### I. 理事長挨拶・報告等

### II. 議題

1. 理事会議事録署名人について

2. 外部関係

（1）日本防災士会 関係：令和5年度通常総会の報告

（2）北関東連絡協議会：令和5年度通常総会の報告

3. 各部報告事項

（1）総務部・・・会員数報告 令和5年6月3日 第2回理事会後

（2）広報機関紙部：1）「広報第41号」令和5年9月25日発行予定

2）HP運営委員会 令和5年7月8日（土）開催

（3）経理部：令和5年度 7月31日現在 年会費納入状況

（4）事務局：令和5年度 管理事業等について

（5）企画部：令和5年度 各種講演会等事業について

（6）研修部：令和5年度 各種研修会等事業について

4. 新規会員・退会の承認について

5. その他

（1）令和5年度 組織体制（案）について

（2）NPO活動支援事業助成金の申請について

（3）その他

6. 令和5年度 第4回理事会

期日：令和5年10月7日（土） 13：00～ 会場：ミオス



## 令和5年度いばらき防災大学開校にあたって

いばらき防災大学の開校通知を受け、当防災士会の担当分野として、10月1日（日）（水戸会場：茨城県トラック協会）、12月9日（土）（土浦会場：つくば国際大学）「気象庁ワークショップ」と、9月24日（日）、11月12日（日）、「防災士の役割」講演を担当。気象庁ワークショップの実施には補助要員が必要につき講義補助の応援要請を行うので、対応方お願いしたい。

（企画部）<2022年2月古河会場風景から>



## 令和5年度ホームページ運営委員会から

（開催日時）令和5年7月8日（土）13時～  
（議事内容）

1. 令和5年度ホームページ運営委員会について
  - （1）本日の協議事項について
  - （2）参加者紹介（自己紹介）
  - （3）令和5年度HP運営委員会組織について
  - （4）HP運用ガイドラインについて
  - （5）次回の運営委員会について
2. 今後の課題について
  - （1）新着情報については、企画部との情報共有を密に図る。
  - （2）事業・活動報告については、各エリアと連携し写真、説明の記載を依頼する。
  - （3）会員専用ページの法人諸規則等については、速やかに記載する。
  - （4）ホームページのリンクページ構成については、各機関と連携、情報共有を図る。

ホームページのご活用を！

<https://i-bousaishi.jp>

## 対外活動（各地の講演会等）記録

### 水戸市立稲荷第二小学校放課後学級避難訓練

実施団体：水戸市立稲荷第二小学校放課後学級  
 開催場所：水戸市立稲荷第二小学校放課後学級  
 開催日時：令和5年7月25日 9:00～10:00  
 担当防災士等：理事長、県南央エリア防災士1名  
 内容：放課後学級避難訓練支援

- 放課後学級2クラス毎、支援員を配置、役割分担を確認しながら、訓練を行った。配慮を要する児童に対し、避難指示等の的確な伝達ができるよう今後検討を行うことも確認する。
- 訓練後、主任支援員と防災士において、事後の振り返り、今後のより良い訓練のあり方について協議、確認ができたことは大変有意義であった。

### <放課後学級での避難風景>



### 令和5年度県南央エリア会議

実施団体：茨城県防災士会県南央エリア  
 開催場所：クラフトシビックホール土浦  
 土浦市第一中地区公民館  
 開催日時：令和5年7月28日 13:30～14:50  
 参加防災士等：県南央エリア12名、県央エリア1名  
 内容：県南央エリア会議

【第1部】関東大震災100年リレーシンポジウム茨城  
 (クラフトシビックホール土浦)

- (1)シンポジウム 基調講演「南関東地域で想定されるM7及びM8クラスの地震について」藤原広行(防災科学技術研究所)
- (2)パネルディスカッション「大規模地震への備えと首都直下地震での茨城での役割」  
 藤原広行(防災科学技術研究所)・田村央(茨城県土木部長)・安藤真理子(土浦市長)  
 ・遠藤彰(土浦協同病院救命救急センター長)・佐近裕之(関東地方整備局常陸河川国道事務所長)

【第2部】県南央エリア会議(土浦市立第一中地区公民館)

### <県南央エリア会議(第2部)>



### 令和5年度常陸大宮市避難力強化訓練(1)

実施団体：常陸大宮市総務部危機管理課  
 開催場所：おおみやコミュニティセンター  
 開催日時：令和5年7月30日 10:15～10:45  
 担当防災士等：県北地区防災士1名  
 内容：家庭での災害への備え、災害時の自主防災組織活動や住民の避難行動等、防災意識の向上訓練

常陸大宮市防災訓練は久慈川が氾濫した際の浸水想定区域(右岸)に居住する方が対象のため、令和元年東日本豪雨で被災した経験とその際の行動を具体的に説明。久慈川中流域では上流域の水位・降雨量情報から氾濫発生は予測可能だが、逃げ遅れを防ぐには、マイタイムラインの活用、ご近所との協力、自主防災組織による避難者支援等、地域の方々の連携が重要であることを伝えた。

### <避難力強化に係わる防災講演>



### 令和5年度常陸大宮市避難力強化訓練(2)

実施団体：常陸大宮市総務部危機管理課  
 開催場所：大宮南部コミュニティセンター  
 開催日時：令和5年7月30日 10:15～10:45  
 担当防災士等：県北地区防災士1名  
 内容：『水害から命を守るためには』

- (1) 避難行動基準
- (2) マイタイムライン
- (3) 非常持出し品の選定
- (4) 情報の収集方法など  
 パワーポイントにまとめ説明

### <『水害から命を守るためには』の講演>

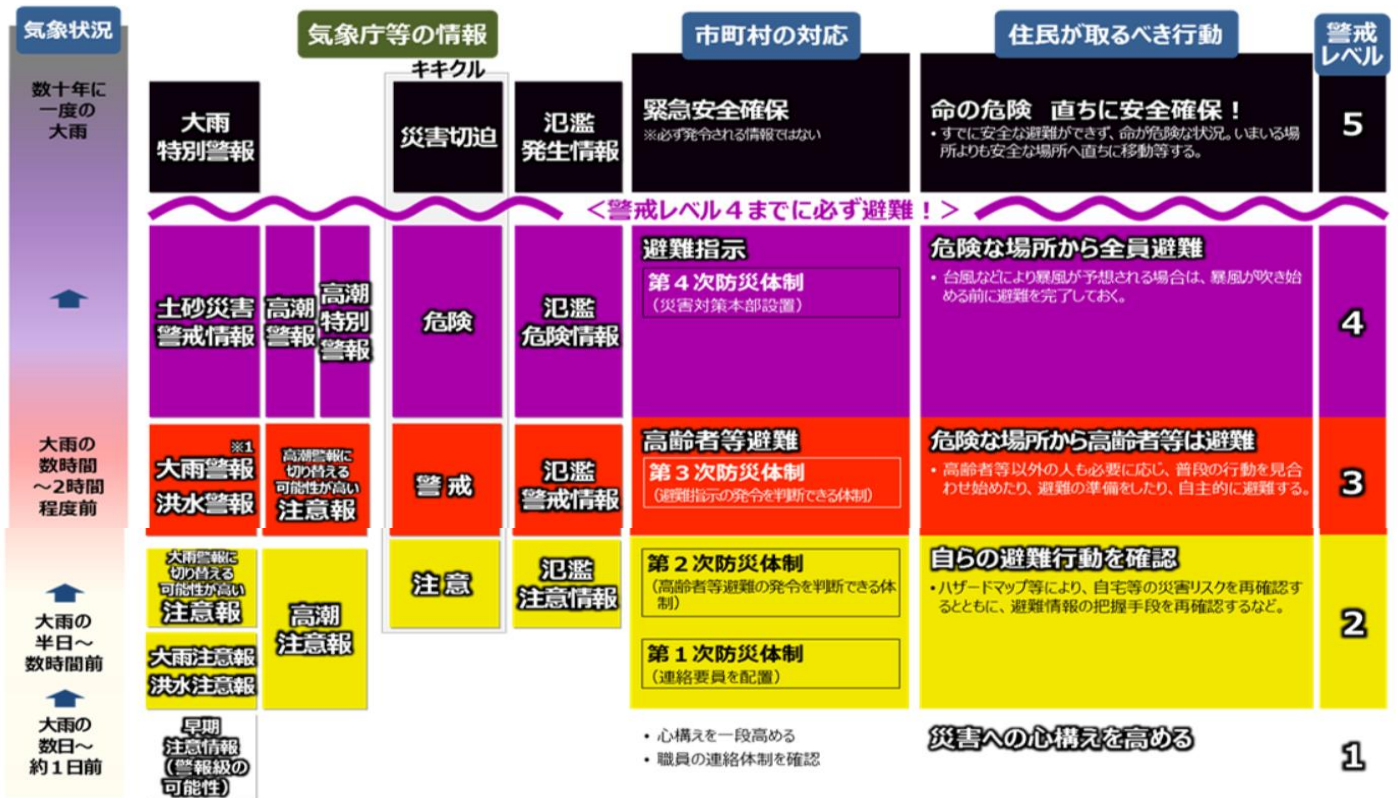


# 気象庁 土砂キキルの活用(大雨警報・土砂災害の危険度分布)について ～土砂災害から命を守るために～

## 土砂災害に関する主な防災気象情報

大雨警報（土砂災害）	大雨により、重大な土砂災害が発生するおそれがあると予想したときに発表しています。この情報が発表されたときは、「土砂キキル（大雨警報（土砂災害）の危険度分布）」において「警戒」（赤色）が出現している又は出現しようとしていることを意味しており、市町村から警戒レベル3 高齢者等避難が発令される状況です。「警戒」（赤色）のメッシュ内の土砂災害警戒区域等にお住まいの高齢者等の方は速やかに避難を開始してください。
土砂災害警戒情報	大雨により、命に危険が及ぶ土砂災害がいつ発生してもおかしくない状況となったときに、都道府県と気象庁が共同で発表しています。この情報が発表されたときは、「土砂キキル（大雨警報（土砂災害）の危険度分布）」において「危険」（紫色）が出現していることを意味しており、市町村から警戒レベル4 避難指示が発令される状況です。「危険」（紫色）のメッシュ内の土砂災害警戒区域等にお住まいの方は速やかに避難を開始してください。
記録的短時間大雨情報	数年に一度程度しか発生しないような短時間の大雨を観測した場合に発表しており、土砂災害等の発生につながるような猛烈な雨が降っていることを意味しています。この情報が発表されたときは、どこで土砂災害発生の危険度が高まっているかを「土砂キキル（大雨警報（土砂災害）の危険度分布）」で確認してください。
土砂キキル（大雨警報（土砂災害）の危険度分布）	大雨による土砂災害発生の危険度の高まりを、地図上で5段階に色分けして示す情報です。常時10分毎に更新しており、大雨警報（土砂災害）、土砂災害警戒情報、記録的短時間大雨情報等が発令されたときに、どこで危険度が高まっているかを把握することができます。避難にかかる時間を考慮して、危険度の判定には2時間先の未来までの予測値を用いています。遅くとも「危険」（紫色）が出現した時点で、土砂災害警戒区域等の外へ避難することが重要です。

## 危険度の高まりに応じて段階的に発表される防災気象情報とその利活用



「避難情報に関するガイドライン」(内閣府)に基づき気象庁において作成

※1 夜間～翌日早朝に大雨警報(土砂災害)に切り替える可能性が高い注意報は、警戒レベル3 (高齢者等避難) に相当します。

## 防災士会からのお願い：会員資格と年会費の扱いについて

年会費の納入は、通常総会議案書時に振込票を同封してお願いしておりますので手続き方お願いします。  
なお、「当該年度の会費を8月末日までに納入しなかった者は休会とする」と定められています。

### 記

- 1、当該年度の会費未納者は「休会」とする。休会扱い期間は当該年度1年とする。
- 2、2年度連続の未納会員は、退会届出の有無に関わらず連続した2年目年度末に「退会」扱いとする。
- 3、「退会」の方から年会費納入が確認され次第「復会」とする。

## 今後の各種講演会の予定

開催予定日	要請団体等	講演内容
令和5年9月26日（火）	古河市教育委員会	HUG訓練(中学生徒、学区内地域の方、職員を対象としたHUG訓練)
令和5年10月29日（日）	茨城県 県西生涯学習センター	アウトドアから楽しく学ぶ 知っておきたい防災術
令和5年11月12日（日）	日本防災士会北関東連絡協議会	令和5年度スキルアップ研修(被災地支援) 地域における防災士の役割

※ 今後の各種講演会へ参加希望の方は、当該エリア長にお申し出ください。

## エリア通信（エリアの動き等）

<b>県北</b> 会員数 <b>37</b> 名 エリア長 柴田美智子 日立市、常陸太田市、常陸大宮市、北茨城市、高萩市 大子町 <b>北茨城市：会員ゼロ</b>	<b>県南東</b> 会員数 <b>42</b> 名 エリア長 岡野 博 龍ヶ崎市、鹿嶋市、稲敷市、神栖市、潮来市、行方市 鉾田市、利根町、河内町
<b>県央</b> 会員数 <b>66</b> 名 エリア長 山根 実 水戸市、ひたちなか市、那珂市、笠間市、小美玉市 茨城町、大洗町、城里町、東海村	<b>県南</b> 会員数 <b>47</b> 名 エリア長 長屋 和宏 つくば市、つくばみらい市、守谷市、取手市
<b>県南央</b> 会員数 <b>49</b> 名 エリア長 松井 秀夫 土浦市、牛久市、かすみがうら市、石岡市 阿見町、美浦村	<b>県西</b> 会員数 <b>62</b> 名 エリア長 松田 義章 結城市、筑西市、桜川市、下妻市、常総市、坂東市 古河市、境町、八千代町、五霞町

### 市町村防災ご担当の皆様へ

NPO法人茨城県防災士会は、各種の防災講演会、研修会の講師派遣、DIG（災害図上訓練）、HUG（避難所運営ゲーム）、防災マップ作成などの普及支援を行っております。

講師の依頼等ご相談がありました場合は、下記までご連絡ください。

担当理事：松井秀夫（企画部長）

☎：090-5429-9063

住所 〒300-0832 土浦市桜ヶ丘町45-18 E-mail: gogomatsuil956@yahoo.co.jp

ホームページのご活用を！

<https://i-bousaishi.jp>

編集/文責：広報機関誌部長 吉田 淳